

1. 地域情報

主な町名	戸破地区の町名(大字:地番名)のほとんどが「戸破」「手崎」であり、そこに29の地縁団体である町内会が組織されている。その中には、黒河、三ヶにまたがる町内会もある。				
人口※1	8,758人	高齢者数※1	1,976人	高齢化率※1	22.6%
世帯数※1	3,205世帯	小学校卒業までの児童数※1	548人		
地区の概況・特性 (歴史、産業、交通等)	地区の中央をあいの風鉄道が東西に走り、二つの小学校通学区域を有する。藩政時代の旧北陸道や下条川の水運を中心に栄えた旧町部には神社・仏閣も多く、歴史・文化の歴史文化遺産が豊富である。一方、富山市に接する東部や南部(旧小杉庁舎周辺)の宅地開発が進み、ここ5年の間でも450世帯850人余りが増えている。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	自治会・町内会	さくら町,中町,茶屋町,荒町,新町,高穂町,中央通一丁目,中央通二丁目 中央通三丁目,木舟町,乗舟町,神川町,西楠町,鍛冶屋橋,末永町,昭和通り元町,若葉町,栄町,宝町,新栄町,南通り,北手崎,若宮町,手崎,針原,江上 平成町,いぶき野町			
	地域活動団体 (町内会除く)	戸破地域振興会、戸破女性部、戸破長寿会協議会、戸破体育協会、射水消防団戸破分団、歌の森っ子見守り隊、杉っ子愛レンジャー隊、児童クラブ育成会、交通安全協会戸破支部			
	NPOボランティア団体	配食グループひばり、食生活改善推進委員会、ヘルスボランティア			
	高齢者関係施設等	中央ふれあいサロン、小杉社会福祉会館、ケアサークルひばり居宅介護支援事業所、(株)こすか居宅介護支援事業所、ひばり訪問看護ステーション、デイサービスきららか、デイサービスゆずりハビリ			
	障がい者関係施設等	県高岡厚生センター射水支所、ワークスホーム悠々			
	子ども関係施設等	戸破コミュニティセンター(ふれ愛文庫) 戸破児童館 小杉東部保育園 あおい幼稚園 小杉北部子育て支援センター			
	教育機関	小杉小学校 歌の森小学校(黒河) 小杉中学校			
市民利用施設	戸破コミュニティセンター、小杉社会福祉会館、中央図書館 小杉展示館、竹内源造記念館、小杉総合体育センター 小杉文化ホール、小杉郵便局、高岡厚生センター射水支所 渋谷クリニック、北林クリニック、おおしまこどもクリニック 射水市社会福祉協議会小杉支所				

※1 平成28年1月31日現在

2. 地区社協の体制

設立年月日	平成 15 年 5 月 11 日			
会長	氏名	中西 脩	就任年月日	平成 24 年 5 月 1 日
	兼務の状況	地域振興会副会長兼社会福祉部会長		
組織体制	(役員体制) 会長1名、副会長4名、事務局長1名、監事2名、理事19名(町内会長7名、民生・児童委員2名、主任児童委員1名のほか戸破地区関係団体役員9名) (活動者)福祉委員 42名			
活動拠点	戸破コミュニティセンター			

3. 地域総合福祉推進事業

ふれあい型	会議・研修会	小杉東民生児童委員協議会(月例会) 戸破地域振興会役員会(月例会) ひばりっ子委員会(年4回) 福祉委員会(年2回) その他、事業ごとに担当打合せ会を随時開催(準備会、反省会)
	生活支援事業	ふれあいサロン 月1回 144回 (12サロン) 高齢者宅友愛訪問(米寿の祝い、年末訪問) 一人暮らし高齢者友愛訪問(暑中見舞い) 小・中学校挨拶運動参加 地区内防犯パトロール(夏休み中の児童の安全・防犯活動)
	他組織との連携による福祉活動事業	ふれあいサロン交流会(民生・児童委員) 敬老会(地域振興会) サロン訪問 保育園訪問・交流会 異世代交流事業 子育て支援事業 高齢者ふれあい活動 高齢者健康増進活動
	地域福祉人材発掘・養成事業	福祉人材リスト <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 福祉講演会(民生・児童委員と福祉委員の情報交換・講演会等)年2回 福祉事業所・施設視察研修 福祉なんでも相談室(戸破コミュニティセンター)月1回

ケアネット型	活動調査・関係会議等	ケースごとに関係者が集まり、状況把握と理解、問題解決に向けた検討会議を開催(年2回)																
	活動状況(平成27年度実績)	<table border="0"> <tr> <td>○対象世帯数</td> <td>8 世帯</td> <td>○支援回数(延べ)</td> <td>550回</td> </tr> <tr> <td>(内訳)高齢者世帯</td> <td>7世帯</td> <td>主な支援内容</td> <td rowspan="4">見守り・ゴミ出し・除雪 話し相手・部屋掃除</td> </tr> <tr> <td>障がい者世帯</td> <td>1世帯</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子どものいる世帯</td> <td>世帯</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他世帯</td> <td>世帯</td> <td></td> </tr> </table>	○対象世帯数	8 世帯	○支援回数(延べ)	550回	(内訳)高齢者世帯	7世帯	主な支援内容	見守り・ゴミ出し・除雪 話し相手・部屋掃除	障がい者世帯	1世帯		子どものいる世帯	世帯		その他世帯	世帯
○対象世帯数	8 世帯	○支援回数(延べ)	550回															
(内訳)高齢者世帯	7世帯	主な支援内容	見守り・ゴミ出し・除雪 話し相手・部屋掃除															
障がい者世帯	1世帯																	
子どものいる世帯	世帯																	
その他世帯	世帯																	

4. 広報など

広報誌等	広報誌の名称		発行頻度	年4回
	発行部数・配布方法等	地区全世帯		
	その他の広報	地域振興会広報誌(ネットワークひばり)に記事掲載		

5. その他の活動

活動・取組みの概要	事業・活動の企画立案等については、民生・児童委員が主体となっているが、実施に当たっては、町内会長を始め評議員である地区の各種関係団体の参加、協力を得て進めている。
-----------	---

6. 地区社協活動の特徴

<p>地域ぐるみで地域福祉を推進していこうということから、各町内会から概ね50世帯に1人の割合で福祉委員を選任(42名)してもらい、民生委員等と連携して問題の発見・解決に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員会の開催(講演会、研修会、情報の共有・交換) ・「福祉活動の手引き(福祉委員必携)」の作成 ・「万が一に備えて! わが家の連絡カード」作成と配付(高齢者世帯)
--